



向島小学校 小中一貫教育校創設検討協議会だより

※「向島小学校 小中一貫教育校創設検討協議会」が発行

向島地域では、「向島小学校小中一貫教育校創設検討協議会」を設置し、小中一貫教育校創設に向けて、検討中です。5月には検討協議会だより第1号を発行し、これまでの経緯や検討委員の方々のご紹介などをみなさまにお知らせしているところです。

今回の第2号では、検討協議会が実施した向島秀蓮小中学校見学会、第2回検討協議会等について、みなさまにお伝えします。

向島秀蓮小中学校を見学してきました！

- 5月22日に藤田代表をはじめ、「向島小学校小中一貫教育校創設検討協議会」と「向島藤の木小学校小中一貫教育校創設検討協議会」から、合計16名の委員が開校7年目の向島秀蓮小中学校を訪問し、地阪副校長先生・野崎教頭先生からお話を伺い、授業を見学しました。



【向島秀蓮小中学校からのお話の様子】

- 中学生は1年生のときに先輩に大切にしてもらったという思いがあり、自然にやさしいふるまいができたり、面倒見がよくなるようになっている。小学生は中学生に対してあこがれを持つなど相乗効果がみられると教えていただきました。
- 授業見学では1～9年生の子どもたちが落ち着いて学ぶ様子や、挨拶をしてくれる子どもたちも多く、元気な様子を見ることが出来ました。
- 子どもたちだけでなく、多くの先生も含めて多様な人と触れ合う機会は、子どもたちにとって大きなメリットであり、課題はあるものの、全体としてはやはりプラスです、と地阪副校長先生の力強いお言葉に頷かされました。

「向島小学校 小中一貫教育校創設検討協議会(第2回)」開催

6月11日に第2回目の会議を開催しました。
地域の皆様からお寄せいただいたご意見や向島
秀蓮小中学校の見学会に係る委員の感想・意見な
どについて、検討・協議を行いました。



○ 向島秀蓮小中学校見学会について

- ・小学校と中学校の教員が子どもたちに関わっていることで、子どもも保護者も安心できるのではないかと感じました。
- ・子どもたちが伸び伸び過ごしている様子がよかったです。
- ・施設一体型の小中一貫教育校の強みをいかした3ステージ制（4年・3年・2年）や教科指導の充実などが魅力的に思いました。

○ その他意見交換

- ・多様な考え方や意見に触れ、お互いに切磋琢磨しながら成長できる教育環境を整えることがよいと思いました。
- ・大人の昔の感覚で判断することなく、これからの子どもたちの教育環境を考えていきたいです。
- ・将来の少子化は心配ですが、現状のままでよいとは思わないです。
- ・小中一貫教育校創設をきっかけとして、この地域が活性化されることを期待します。

◆今後について

8月下旬に第3回協議会を開催し、さらなるご意見も踏まえ検討したうえで、向島地域として「小中一貫教育校創設の取組を進めるか、進めないか」を決定する予定です。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

「小中一貫教育校創設について」ご意見やご質問などありましたら、向島小学校までお寄せください。

○向島小学校 TEL:601-8221/FAX:601-8222/E-mail : mukaijima-s@edu.city.kyoto.jp

○「小中一貫教育校創設検討協議会だより」は
向島小学校ホームページに掲載中。

また、ご所望の方には向島小学校においてお渡しします。

